

令和5年度 体力向上のための実践指導力向上研修（小学校） 実施要項

- 1 目的 スポーツ庁実施「体育・保健体育指導力向上研修」の受講者による伝達講習を通して最新の指導法を学び、「子どもの体力向上」に資する授業を行うための専門的資質と指導力の向上を図る。
- 2 対象 小学校（義務教育学校の前期課程を含む）、支援学校（小学部）の教員
募集人数 30名

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	8月3日（木） 14:00～17:00	「子どもの体力向上」に資する授業づくり －器械運動系－ 〔講義・実習〕	公立学校教員等 大阪府教育センター 指導主事等

- 4 会場 大阪府体育研修センター（府立たまがわ高等支援学校と併設）
（東大阪市稲葉2丁目3番25号）

近鉄奈良線「河内花園」駅下車、北へ約1,000m
近鉄けいはんな線「吉田」駅下車、南へ約1,500m

- 5 その他 （1）受付は30分前から。
（2）来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
（3）自家用自動車・バイク等は会場に駐車できません。
（4）事前に準備しておく事項があるので、研修対応ポータルサイトを必ず確認すること。
- 6 担当室 高等学校教育推進室

令和5年度 体力向上のための実践指導力向上研修（小学校） シラバス

1 目的

スポーツ庁実施「体育・保健体育指導力向上研修」の受講者による伝達講習を通して最新の指導法を学び、「子どもの体力向上」に資する授業を行うための専門的資質と指導力の向上を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期															
第2期											○				
第1期											○				
第0期															

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	「子どもの体力向上」に資する授業づくり —器械運動系—	最新の実技指導法から、身体を動かす楽しさや発達段階に応じた指導方法を身に付ける。	講義や実習を通して、児童が多様な動きを身に付け、自ら進んで体力向上に取り組むことが出来るような指導法を身に付ける。	準備物 運動のできる服装、体育館シューズ、飲料水、タオル